



別所だより

横浜市立別所小学校

令和8年5月20日発行



一人ひとりに 心を込めて

校長 大島 宏二

時折夏を思わせるような強い日差しが見られるようになりました。

新年度が始まってから1か月半が経ち、どの学級も落ち着いて学習や活動が行われている感じが感じられます。入学当初、教室の様子を見に行くと「あっ、園長先生だ!」と私のことを指さして言っていた1年生も、今では「大島宏二校長先生～」と、フルネームを覚えて笑顔で手を振ってくれるようになり、小さいながらもしっかりと成長の様子がうかがえます。9日の土曜日は、今年度最初の授業参観と懇談会を実施いたしました。土曜開催ということでたくさんの保護者の皆様が来校されましたが、1学年下だった昨年度までのお子様と比較して、“成長したな”、“大人になったな”と感じられた方も多かったのではないのでしょうか。ご参観いただいた皆様、ありがとうございました。

先日、3年生の教室の授業を見に行くと、「気持ちのよい挨拶」をテーマにした道徳の授業でした。読み物教材に出てくる男の子の挨拶の仕方の、“丁寧に一人ひとりにあいさつをしていました”という文章を読んで、ある子が「大島校長先生みたい。」と言うと、「ほんと、ほんと。」「たしかに。」と言いながら、それぞれがニコニコの笑顔で教室の後ろにいる私の方を振り向いてくれました。私が毎朝、昇降口や正門で子どもたちの登校を待ち受けながら、大勢に向けて挨拶をするのではなく、一人ひとりの子どもたちの顔を見ながら、一人ひとりに向けて挨拶をすることにこだわっていることを、3年生ながらに気付いてくれたことが、何より嬉しく思いました。

職員が輪番で行っている正門の挨拶当番の際、学級担任のときはそのクラスの子どもたちが正門に並び、登校してくる子どもたちに大きな声で元気よく挨拶をする取り組みを、昨年度途中から始めました。挨拶をして出迎える人数が増えたことで、活気は出たのですが、年度末の子どもたちの振り返りには、「挨拶をしても、返してくれない人がいると何か寂しい。もやもやする。」という感想が出されたそうです。当事者として関わったからこそ、感じられたよい気付きです。今年度は、その気付きを生かしてどのように改善をしていくか、学校全体がもっともっと元気な挨拶ができるようになるためにはどうしていけばよいのかを、子どもたちと考えていけたらと思います。



道徳の教科書の締めくくりの問いには、このように書かれていました。

“すがすがしい気持ちになれるあいさつとは、どのようなあいさつのことだと思いますか?”

1年生を迎える会

4月21日（火）に、1年生を迎える会が行われました。2年生から5年生が拍手や笑顔、「おめでとう」の声で出迎える中、6年生と手をつないだ1年生が、少し緊張した笑顔で体育館に入場しました。胸には、6年生からのメッセージ付きのメダルを下げていました。

その後、ステージ前に並んだ1年生に向けて、それぞれの学年が学校に関するクイズを出しました。1年生はとても楽しそうに答えていました。在校生は、1年生に別所小学校のよさを知ってもらいたい、喜んでもらいたいという思いをもって活動していました。また、今年度はサプライズで「グーミン」が登場し、1年生は大喜び。迎える会がさらに盛り上がりました。



1年生 防犯安全教室

4月30日（木）に、1年生の防犯安全教室がありました。南警察署から南少年補導員連絡会の方々やスクールサポーターの方に来ていただき、体育館で不審者から自分の身を守るためにはどうしたらよいかを教わりました。自分を守るために「うちのひとにいつてきます!」「おともだちとあそぼうね!」「だまされてついていけない!」「こわくなったらおおごえで!」の4つの約束が大切であることを学びました。また、ロールプレイでは、知らない人に声を掛けられた時、はっきりと断ることや、相手と距離を取って大きな声で助けを求める練習もしました。ご家庭でも、お子さんと「身を守るための行動」について確認していただけたらと思います。



50周年記念 航空写真と学年写真

創立50周年を記念して、全校で航空写真を撮りました。6年生が考えたデザインを基に、様々な色のエプロンを使用して全校で撮影をしました。子どもたちは、校庭に引かれた白線の上に並んで撮影準備。セスナ機が別所小学校の上空を通ると、エプロンを掲げて「はい、チーズ」。PTA 役員の方々も、学校職員も、子どもたちと一緒に撮影することができ、創立50周年を祝う素敵な撮影会となりました。その後、学年写真の撮影も行っています。各ご家庭への販売も予定していますので、後日配付される案内をご覧ください。



2年生 生活科「まちたんけん」

生活科「まちたんけん」では、4月に学区を歩きながら、地域にあるお店や施設、公園などを見つける学習を行いました。子どもたちは、「ここ、通ったことある。」「こんなお店があったんだ。」など、つぶやきながらまちの様子を調べました。

5月14日には、別所コミュニティハウスや別所交番を訪れ、施設の方のお話を聞いたり、見学したりしました。「だれもが勉強したり遊んだりしていい場所なんだ。」「交番の人って、みんなが寝ている間も働いているんだ。」など、実際に見たり聞いたりしたことで、新しい発見をたくさんすることができました。

